

さくらざか

日南市立吾田小学校 学校だより

1月号 平成29年1月25日

桜坂の梅の木にポツポツと白い花が付き始めました。「梅一輪一輪ほどの暖かさ」服部嵐雪。1年で最も寒い季節に梅は開花し実を結び、春に新芽を吹き、初夏に実を大きくします。この梅の開花に合わせたように寒波がやってきました。

この時期は受験シーズンでもあります。特に中高生の受験生にとっては、避けられない試練です。小学生も早かれ遅かれいつかは受験を体験します。梅の花のように寒い冬を乗り切れば必ず暖かい春がやってきます。そのためには我慢や努力も大切になります。受験生にとっては早い春がやってくる人もいれば、遅い春になる人もいます。地道にこつこつと努力を積み重ね継続し準備することが大切です。厳しい寒さもあと少しです。寒の時期が明ければ春がやってきます。

日南市内でインフルエンザが流行り出しました。県内ではインフルエンザ注意報が出されています。手洗い、うがい、換気、マスク着用で予防に努めていきます。インフルエンザ様疾患が疑われる場合は、早めに医療機関受診をお願いします。

それでも学校では、子どもたちが昼休みに元気いっぱいにごくまわっています。ドッジボールや縄跳び、鉄棒運動、鬼ごっこなどです。体を動かしている子どもは、みんな生き生きと過ごしています。まさに吾田小の目指す児童像「あかるい子、がんばる子、たくましい子」の姿です。運動することで仲間とふれ合い心身ともに健康になります。

参観授業・懇談会参加のお礼

1月18日(水)3学期最初に開催した参観授業・懇談会に多数ご出席いただきました。掲示物では冬休みの作品や書き初めもご覧いただけましたと思います。

3学期は短い期間です。学年のまとめと次学年への準備期間でもあります。学校での学びを確かなものにするために家庭での見届けや学習の準備等を行い、学校と共に吾田っ子の育成をお願いします。

5年生の餅つき



5年においては、参観日に合わせて餅つき交流会をしました。5年生が4月12日に田植えをして、8月22日に収穫しました。前日から用意した杵や臼を使って人の力だけで餅をつきあげました。

当日は多数の地域ボランティアや農協の方々、保護者の協力で餅つきをすることができました。子どもたちは昔ながらの餅つきを体験し、伝統文化を学ぶとともに地域や保護者の皆さんと餅作りを通してふれ合うことができました。

皆様のご協力にお礼を申し上げます。

学校評議員会・評価者委員会

参観日に合わせて学校評議員会・評価委員会を開催しました。5年生の餅つきの様子と6年生の参観授業を観ていただきました。

参観後の感想として、子どもたちが真剣に授業に取り組んでおり、落ち着いていると話されました。

普段の吾田っ子の様子として、桜坂からの挨拶はよいが、地域での挨拶がもう少しできるようになって欲しいと言われました。

今後、第3回の評価委員会で学校評価をしていただきます。

朝の縄跳び運動

朝の時間に長縄と短縄を使って縄跳び運動に取り組んでいます。体を鍛え、寒さに負けない体力を養います。縄跳び運動の成果は縄跳び集会で発表します。

期間 1月16日(月)～2月10日(金)
月・木曜日

時間 8:10～8:25

縄跳び集会(運動場)

2月13日(月)	2校時	低学年
	3校時	中学年
	4校時	高学年

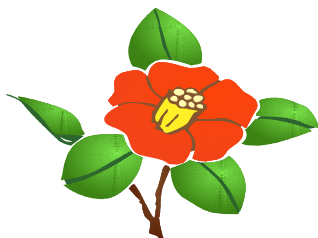
吾田小学校への寄贈

本校出身で宮崎市在住の戸田勝様より、日南市を通して、拡大印刷機と図書を寄贈していただきました。拡大印刷機は早速活用させていただいています。図書は現在整備中です。戸田様のご厚意に吾田小学校一同感謝いたします。

2月



日	曜	行事等
1	水	フッ化物洗口 相談員来校 性に関する学習 (4年)
2	木	縄跳び練習 (短) 委員会活動
3	金	保護者読み聞かせ (上学年) 節分
4	土	立春
5	日	
6	月	教育相談 クラブ活動 60分3年見学
7	火	全校朝会 図書司書来校 幼保小交流活動 (1年)
8	水	保護者読み聞かせ (下学年) フッ化物洗口 相談員来校
9	木	A L T学校訪問 (5・6年) 縄跳び練習 (短)
10	金	保護者読み聞かせ (上学年) 広島カーブ選手との交流会 (5・6年) 10:00-11:00
11	土	祝日 建国記念の日
12	日	
13	月	縄跳び集会
14	火	吾田っ子集会 図書司書来校
15	水	保護者読み聞かせ (下学年) フッ化物洗口
16	木	代表委員会
17	金	新入学児童保護者説明会 14:30- A L T学校訪問 (1年)
18	土	
19	日	
20	月	
21	火	吾田っ子読書の日
22	水	特別校時午前中授業
23	木	クラブ活動 60分3年見学
24	金	お別れ遠足 (雨天実施) 弁当の日
25	土	
26	日	
27	月	学校保健委員会
28	火	学年集会 クラブ活動 (反省)



新春子どもの声を聴く会 6年 酒井結麻李さん

1月24日(火)南郷ハートフルセンターに於いて「新春子どもの声を聴く会」が開催されました。各小中学校の児童・生徒代表がそれぞれのテーマを発表をしました。本校からは6年生の酒井結麻李さんが堂々と発表しました。発表後には会場から大きな拍手が沸き起こりました。以下、発表内容を掲載します。

「やりがいのある仕事」

6年 酒井結麻李

「やりがい」

みなさんはそれをどんなときに感じますか。私は、その言葉を母から教えてもらいました。

私の母は、高齢者施設の看護師をしています。その母は、職場であった出来事や看護師の仕事について話をしてくれます。その中で高齢の患者さんが食べ物をつまらせたときの話が印象に残っています。そのとき母は急いで吸引をして患者さんを助けたそうです。少し遅かったら死に至るかもしれないので患者さんに「命の恩人」と言われたそうです。母は当たり前前事をしているのに患者さんの感謝の言葉を聞いたら、大変な仕事でも、やりがいを感じると私に話してくれました。看護師の仕事は、重労働で大変ですが母はその一言で看護師になってよかったと思い、仕事への「やりがい」を感じるそうです。そんな話を聞き私も「やりがい」を感じられる看護師になりたいと思うようになりました。

最近、看護師が高齢者を十分に介護しないという残念なニュースを目にしました。それを見て「ひどいな」高齢者の方々は「つらかったらもう」と悲しい気持ちになりました。身内の方から責任を持って預かっている高齢者に対して絶対にしてはいけないし、許されないことだと思えます。私はこのニュースを見て看護師になり、高齢者の方と積極的にコミュニケーションをとって高齢者の方が安心して暮らせる世の中にしたいと強く思いました。

6年生では7月に総合的な学習の時間に「吾田の町のよさを伝えよう」というテーマのもと、職場見学に行きました。私は、中央こども保育園に行き、保育士の方々の仕事の様子を見学しました。私は、保育士の方々の生き生きと働く姿に驚かされました。保育士の方々は、大変なこともあるけど園児の成長を感じる場面に出会うと「やりがい」を感じると話されました。やはり「やりがい」を感じられながら働くことができたら幸せだと思います。

今から十年後。私は「やりがい」を感じながら看護師として働いていたい、そう思っています。そのためにも、苦手な勉強にも一生懸命取り組み、看護師という夢に向かって一歩ずつ近付いていきたいです。母のような看護師。それが私の夢であり、目標です。

